

令和4年度開校

令和3年11月11日 第8号



沖縄県立那覇みらい支援学校

開校準備室だより

〒900-0024

那覇市古波蔵4丁目10番17号

電話 (098)855-7831

FAX (098)855-7832

沖縄県立那覇みらい支援学校

校長 新垣 ゆかり

朝夕の風も心地よく、過ごしやすくなりました。学校に移転して、1か月が過ぎました。

朝いちばんの業務は、全職員で校舎の窓を開け、清掃からスタートします。「家は人が住まないとだめになる」とよく言われますが、校舎に人が入り、風が通ることで、校舎も心なしか喜んでいる感じがします。まだ、工事中のため、細かな砂ぼこりがあり、箒やモップでほこりを集めると、結構な量になります。集めたほこりは、明日の掃除に取り組む「糧」です。開校に向けての大切な準備の一つとして、これからも喜んで掃除に励みたいと思います。

写真は、外構工事（校舎周辺と運動場）の状況です。工事用の大型車両が何度も校内を行き来し、駐車場には木も植えられており、日に日に学校の外構らしくなっています。



学校 Web サイト（ホームページ）ができました。

学校のホームページができました。本校校章の緑色をベースにしました。

まだまだ、アクセス数が少ないため、多くの検索サイト（Bingでは検索可）では、検索してもホームページまでたどり着けないという状況にあるようです。今後は開校準備室だよりに加え、入試の情報や学校情報をいつでも閲覧できるように発信していきたいと考えています。

右記のQRコードから見ていただくことで検索件数が増え、検索サイトからもすぐに確認することもできるようになるとのことです。お時間があるときに検索していただけるとありがたいです。



P T A 発足準備委員会を開催しました。

11月10日 那覇みらい支援学校のP T A発足準備委員会を本校で開催しました。当初8月の中旬開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、やむなく延期となりました。緊急事態宣言

も明けましたので、関係各校のPTAへお声掛けしたところ、快く参加を受けていただきました。関係特別支援学校（島尻、大平、西崎、鏡が丘、那覇）の6名のPTAの代表の方々が御参加いただきました。

学校の施設を案内し、開校に向けて、4月の開校に向けての準備の状況等をお伝えしました。具体的には、本校の教育や令和4年度在籍児童生徒の予定数、学校取扱金、給食費等について、事前に知っていただきたいことをお伝えしました。皆さんからは、校舎見学の感想の中で「各特別支援学校の良いところを集めてつくられている」「いろいろなところに配慮されている」などの声がありました。また、「校舎は素晴らしいので、これからは、ソフト面の整備が必要ですね。」というお話もいただき、PTAを早い時期で立ち上げることの必要性も御指摘いただきました。また、開校に向けてこれからも御協力いただけるというお話をいただきました。大変ありがたかったです。次回は2月に開催予定です。

関係校との連携協議会の実施に向けて

11月から、関係校との連絡協議会の実施に向けて調整しています。Teamsを活用して関係特別支援学校（島尻、大平、西崎、鏡が丘、那覇）との連携を深め、定期的に必要な情報、現在の課題を共有して対応していくことを目的としています。各学校の校長先生はじめ、引き続き、連携・協力をお願いしているところです。業務多忙の中、ありがとうございます。



スクールバスのコース名が 決まりました。

本校には、4台のスクールバスが配置されます。4月から、関係校とのバスコースの調整を行い、その後、実際にバス等を走行させて、停車するバス停の選定やコースの調整を行っています。本校の予定コースは、距離としては、他校に比べ、かなり短いのですが、

交通量や道幅が狭い箇所も多くなっています。また、学校前にバス専用レーンが設定されているため、安全に走行できるように調整を丁寧に行い、決定していきたいと考えています。詳細につきましては、12月以降のお知らせになります。保護者の皆様の御協力をいただくことも多くあると思いますが、御理解と御協力をお願いします。

また、バスの発注にあたり、コース板の作成も仕様に含まれるため、4台のバスのコース名を決定しました。コース名（地名）は、漢字と「しまくとうば」で表示することにしました。また、本校の所在地である那覇市は、「那覇市ハイサイ運動推進計画」に取り組んでおり、それにならい、本校でも、うちなーぐち・しまくとうばに親しむきっかけにしてほしいという思いを重ねました。ちなみに本校の住所は、古波蔵（こはぐら）ですが、しまくとうばでは「クハングウ」というようです。

4つのコース名は、「とうまい（泊）」「うるく（小禄）」「まあぢ（真和志）」「すい（首里）」です。バス昇降口横にコース板を設置します。それぞれのバスには、色違いのマーク（目印）やシートの色を変える等、自分の乗るコースがわかるような仕様でバスを造っていただいています。

うるく
小禄

まあぢ
真和志

すい
首里

とうまい
泊